

# 〔優良賞〕 掘削状況3D管理アプリ「ちかデジ」



代表取締役社長  
雑賀 正嗣 氏

ジオ・サーチ株式会社

〒144-0051 東京都大田区西蒲田7-37-10

TEL.03 (5710) 0200

<https://www.geosearch.co.jp/>

「ちかデジ」は、スマートフォンなどで撮影した掘削工事現場の動画をウェブアプリに投稿することで、動画データを3次元(3D) デジタルデータに変換、表示できる。3Dデータにすることで掘削状況を視覚的に把握しやすくなり、また地図情報プラットフォーム (GIS) で一元管理することも可能になる。手作業でミスが生じやすい仕事をデジタルに置き換え、大幅な生産性の向上が期待できる。

これまでの一般的な工事は、掘削完了後に埋設状況を検尺し、手書きでスケッチするとともに写真撮影を行う。工事現場で収集したデータを事業所などで清書・CADデータにしていた。作業には時間や労力など負担が大きく、また人為的な記録ミスといった課題があった。

「ちかデジ」は、現場で撮影した動画データから、3Dモデル、点群データ、平面図、断面図、3Dモデリング、拡張現実 (AR) データといった多様なデータを作成することができる。現場記録 (管の検尺・黒板記入・写真撮影・手書きスケッチなど)、出来形管理資料 (平面、断面図等) の資料作成は不要となり、工期を短縮する。同社の調べでは、現場記録作業時間が従来比90%の削減となる。従来技術は1カ所ごと約60分だったが、「ちかデジ」を使えば同5分にすることができるという。また、作業の省力化・省人化によって労働時間を削減。働き方改革につながる。これらの効果により経済性が向上する。

